



4
A2416
1



臺灣起業公債條例安示

臺灣起業公債之總額六千萬圓ヲ限リ漸次募集スル

モノトス

此公債ヲ以テ支弁スヘキ費目ハ左ノ通リトス

一 鐵道敷設費

一 土地整理事業費

一 築港工事費

一 水道工事費

一 廳舎及官舎新築費

第三條

此公債ノ利子ニ箇年百分ノ五以下トシ元金償還ニ至ル

迄毎年六月及十二月ノ兩度ニ臺灣總督府之シカ支

第四條

此公債ノ元金ハ証書發行ノ年ヨリ五箇年据置其

大正十一年四月贈



第五條

翌年ヨリ向五十箇年以内ニ抽裁ヲ以テ之ヲ償還ス
此條例規定以外ノ事項ハ明治十九年十月勅令第六十六
号整理公債條例ニ據ル

臺灣起業公債募集計畫綱目

- 一、縱貫鐵道敷設費、土地整理事業費、基隆築港工事費、臺北市街水道工事費及臺灣總督府廳舍新築費、三縣所在地監獄署新築費及各廳所屬官舍新築費ヲ支弁スルカ爲メ臺灣起業公債ヲ起ス其各費途ニ充ツキ豫定金額ハ別紙第一号表ノ通リ
- 二、臺灣起業公債ハ総額六千萬圓ヲ限リ事業ノ進捗ニ伴ヒ漸次之ヲ募集ス其豫定年割額ハ別紙第一号表ノ通リ
- 三、募集総額六千萬圓ノ内四千萬圓ハ内地又ハ外國市場ニ於テ之ヲ募リテ貳百萬圓ハ臺灣ニ於テ大租戶權買收ノ代價トシテ交付募集スルモトス大租戶權買收ニ付テハ別ニ處分法ノ制定ヲ要ス
- 四、此公債ハ証券發行ノ年ヨリ五ヶ年振置其翌年ヨリ五ヶ年以内ニ抽籤ヲ以テ年々歳計ノ都合ニ由リ償還スルモトス償還金年

割豫定額ハ別紙第二号表ノ通り
 五、本公債ノ利子ハ年五%以下トシ募集初年ヨリ十五ヶ年ヲ経テ明
 治四十六年ニ至リ四分半ニ借換ヘ更ニ明治六十一年ニ至リ四分ニ借換
 ヲ行フ豫定トス
 六、本公債ノ募集費利子支拂及元金償却ノ財源ハ

第一關稅收入
 改正稅率ニ據リ明治三十年ニ於ケル本島輸入品ノ關稅ヲ計算ス
 ルニサツモ五拾餘萬圓ヲ得ヘキ豫定ニシテ三十二年度以降年々
 增加スヘキハ明白ナリ臺灣土地整理事業完結ラ告ケ地租ノ增加スル
 迄ハ本公債ノ費用ハ募ケテ此財源ヲ以テ支弁スル計畫ニシ
 テ明治三十七年以降明治三十九年迄ハ地租ノ增加ヨリ生スル
 財源ヲ補足スルカ爲メ尙ホ年々幾分ノ繰入ヲ要スルモノトス
 殊ニ地租增加收入

土地整理ノ事業ハ本年度ヨリ調査ニ着手シ四年ヲ費シ明治三
 十五年ニ完了スル見込トス其翌年公債ヲ發行シテ大租二戸ニ
 交付シ其權利ヲ買收シ從來大租戸ノ徵集シタル大租ハ之ヲ地
 租ニ合セテ政府ニ收入スルコトニ改ム之レカ爲メ明治三十七年度以
 降地租ノ增加收入ハ約二百拾餘萬圓ニ上ルノ計算ニシテ此増
 加收入ハ本公債費支弁ノ基本ト爲シ爾後全部償却ノ年迄
 ハ年々喫拵ケテ公債費支弁ノ財源ト爲スモノトス尙ホ本財源
 ニ就テハ別冊參照ニ詳述ス

以上列擧ノ外ニ於テ尙ホ公債費支弁ノ財源ト爲スヘキモノナキニ
 非ラス例ヘハ鐵道全通後ニ於テ爲メニ減小シ得ヘキ軍事費及民政
 費ノ如キハ今日ノ實況ヨリ之ヲ推ストキハ優ニ貳百萬圓ニ上ルノ見込トス
 然レモ今姑ク之ヲ擱キ右ノニ財源ノミヲ以テ支弁スルノ計畫ト爲
 シタリ而シテ其各財源ヨリ支出スヘキ豫定年割額ハ別紙第二

号表、通リトス

第一号

臺灣起業公債支辨費逐年割額表

年數	年度	鐵道敷設費	土地整理事業費	築港工事費	水道工事費	廳舎及官舎新築費	合計	累計
一	三二	三,〇〇〇,〇〇〇	五〇〇,〇〇〇		五〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	四,五五〇,〇〇〇	四,五五〇,〇〇〇
二	三三	三,〇〇〇,〇〇〇	六〇〇,〇〇〇		二〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	四,八〇〇,〇〇〇	九,三五〇,〇〇〇
三	三四	三,〇〇〇,〇〇〇	六〇〇,〇〇〇		二〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	四,八〇〇,〇〇〇	一四,一五〇,〇〇〇
四	三五	三,〇〇〇,〇〇〇	一,三〇〇,〇〇〇	二,〇〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	七,五〇〇,〇〇〇	二一,六五〇,〇〇〇
五	三六	三,〇〇〇,〇〇〇	一,三〇〇,〇〇〇	三,〇〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇		一八,二〇〇,〇〇〇	三九,八五〇,〇〇〇
六	三七	三,〇〇〇,〇〇〇		三,〇〇〇,〇〇〇	一五〇,〇〇〇		六,一五〇,〇〇〇	四六,〇〇〇,〇〇〇
七	三八	三,〇〇〇,〇〇〇		二,〇〇〇,〇〇〇			五,〇〇〇,〇〇〇	五一,〇〇〇,〇〇〇
八	三九	三,〇〇〇,〇〇〇					三,〇〇〇,〇〇〇	五四,〇〇〇,〇〇〇
九	四〇	三,〇〇〇,〇〇〇					三,〇〇〇,〇〇〇	五七,〇〇〇,〇〇〇
一〇	四一	三,〇〇〇,〇〇〇					三,〇〇〇,〇〇〇	六〇,〇〇〇,〇〇〇
合計		三〇,〇〇〇,〇〇〇	一五,〇〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	四,〇〇〇,〇〇〇	六〇,〇〇〇,〇〇〇	

